

ゴロンタロ州知事、州立病院への浄化槽導入に向けジャカルタの導入事例を視察



概要

ゴロンタロ州では衛生分野に課題を抱えており、その支援要請に応える形で、愛媛県は昨年、州立アイヌン・ハビビ病院に救急車4台を寄贈しました。同病院では「グリーンホスピタル計画」の一環として、(株)ダイキアクシスの浄化槽導入を検討しています。同社はインドネシアに現地法人を有し、浄化槽等の導入実績があります。8月22日には、イスマイル州知事をはじめとする州政府関係者がジャカルタの国立脳神経センター病院を訪問し、ダイキアクシスの浄化槽が導入された施設を視察しました。視察後の意見交換では、アイヌン病院への導入可能性について検討を進める方針が確認され、今後はダイキアクシスによる現地調査を実施する予定です。



昨年度寄贈した救急車



イスマイル州知事がジャカルタの国立脳神経センター病院（RS Pusat Otak Nasional）を訪問



州知事、地方長官、アイヌン病院院長、公共事業局長、地域開発計画局長が視察に参加